

「極意」伝承道場訪問記

本質を追い求めて!

小川先生の経験から紡ぎだされた極意!

大切にしてきたことは確かに受講者に伝わっている



木祖村立木祖小学校の小川淳先生の道場に参加させていただきました。会場は木祖小で、指導者の小川先生の跳び箱の授業を参観させていただきました。その後、道場が開催されました。小川先生は、「運動能力のベースとなる神経系は8歳を過ぎればほとんど発達しなくなる」ということで、子どもの運動神経を発達させることをライフワークとしてやってきています。“この道場でぼくの経験の中で大事なことを伝える”という意気込みでやってきたと話してくださいました。これを「極意」伝承という感じでした。また、子どもたちが満足すること・やりたいことを伸ばすことが大切とも話してくださいました。授業での跳び箱に入る前の予備的な運動や誉め言葉等、跳び箱の本質を分かっている小川先生だからこそその授業でした。受講者の先生方は、その「極意」を学び取れるように、しっかり記録を取っていました。



運動能力のベースとなる力は、  
8歳までが大事!